

フラボバクテリウム・ヘパリヌム由来ヘパリナーゼ II、組換え型

Cat. No. NATE-1947

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ヘパリン硫酸プロテオグリカンを主な基質として認識するヘパリン分解ライアー。ヘパリナーゼ I および III は、さまざまな生物学的プロセスにおいて重要な役割を果たします：細胞成長因子の相互作用、細胞-リポタンパク質の相互作用、新血管形成。これは、2-O-硫酸化された α -L-イドピラノシルウロン酸および β -D-グルコピラノシルウロン酸残基の存在下で、高度に硫酸化された多糖鎖を切断します。

別名 ヘパリナーゼ; ヘパリンリオターゼ II; ヘパリナーゼ II; 149371-12-0

製品情報

種	フラボバクテリウム・ヘパリヌム
由来	E.coli
形態	解決策
CAS登録番号	149371-12-0
活性	> 15 IU/mg (基質としてのヘパリン) 、> 18 IU/mg (基質としてのヘパリン硫酸)
濃度	4 IU/ml
特異性	ヘパリン; ヘパリン硫酸。
単位定義	1国際単位 (IU) の再組換えヘパリナーゼIIは、35 °CおよびpH 7.0で、豚の粘膜ヘパリンから 1.0 μ moleの不飽和オリゴ糖を1分あたり放出する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

安定性 ヘパリナーゼIIの有効期限は製造日から12ヶ月で、PBS中で-96から-20 °Cで冷凍保存されます。